



2021年9月30日

各 位

会 社 名 株式会社帝国ホテル
代表者名 代表取締役社長 定保 英弥
(コード番号 9708 東証第2部)
問合せ先 経理部長 杉山 和久
(TEL. 03-3504-1111)

業績予想及び剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

2021年5月12日公表の「2021年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました2022年3月期第2四半期（累計）の連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

また、2021年9月30日開催の取締役会において中間配当は無配とする旨を決議いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2022年3月期第2四半期（累計）の連結業績予想(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	—
今 回 修 正 予 想 (B)	12,200	▲5,700	▲4,100	▲4,100	▲69.11
増 減 額 (B - A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	8,553	▲6,704	▲4,569	▲7,521	▲126.79

(2) 修正の理由

2022年3月期につきましては、経済、企業活動に広範かつ重大な影響を与えている新型コロナウイルスの世界的な感染に収束が見えず、緊急事態宣言が長期間続いたこともあり客室・食堂・宴会の本格的な回復には程遠く、需要の見通しが極めて不透明で合理的な算定が困難であったことから未公表としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づいた2022年3月期第2四半期（累計）の連結業績予想値を算出しましたので公表いたします。

尚、新型コロナウイルスの世界的な感染により当社グループは未曾有の影響を受けており、今後の業績への影響については依然として不透明な状況に変わりはなく2022年3月期通期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）につきましては、現時点で合理的に算定することが困難であることから、引き続き未定とさせていただきます。今後、業績予想が合理的に算定可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 剰余金の配当（中間配当）について

（1）剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年7月27日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	0円00銭
配当金の総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

（2）理由

当社は、長期に亘る安定的な経営基盤の確保による安定配当の継続を基本とし、株主の皆様への利益還元に努めてまいりました。

しかしながら、いまだ新型コロナウイルスの世界的な感染による未曾有の影響を受けており、上記の通り、2022年3月期第2四半期（累計）の連結業績につきましては大幅な損失を計上する見通しとなることなど、当社を取り巻く経営環境等を総合的に勘案した結果、中間配当につきましては、誠に遺憾ではありますが、無配とさせていただきます。

また期末の配当予想につきましては、今後の業績動向を見極めつつ検討することとしておりますが、現時点では引き続き未定とさせていただきます。今後、予想の開示が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものでありますが、今後当社グループの業績に大きな影響を及ぼす事象があった場合、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以 上